

○西部清掃工場維持管理の状況に関する情報

【2022年3月】

-一般廃棄物の種類及び処理量

掲載日: 4月15日

廃棄物の種類	1系	2系	3系	計	単位	備考
可燃ごみ	1,879.49	3,658.09	3,358.96	8,896.54	t/月	
他工場焼却灰	189.84	506.75	469.59	1,166.18	t/月	「南部清掃工場」で発生する焼却灰を処理します。
下水汚泥	72.61	55.86	9.05	137.52	t/月	
計	2,141.94	4,220.70	3,837.60	10,200.24	t/月	

-炉内の燃焼温度等

掲載日: 4月15日

項目	1系	2系	3系	単位	測定位置	結果取得日	備考
燃焼ガス温度	1,271	1,269	1,263	°C	スラグホール	4月1日	連続測定の月平均値
集塵機流入ガス温度	170.0	170.0	170.0	°C	集塵機入口	4月1日	〃
排ガス中一酸化炭素濃度	4.7	3.7	6.2	ppm	煙突	4月1日	〃

(排ガス中一酸化炭素濃度は酸素濃度12%換算値)

-堆積ばいじんの除去日

掲載日: 4月15日

減温塔、除塵用バグフィルタに堆積したばいじんは、スクレパー型掻き出し機で連続的に毎日除去します。

-排ガスの測定結果

(排出ガスの濃度は、法規制値よりもさらに低い自主規制値を定め、環境への負荷を最小限にしています。)

ばいじん濃度等掲載日: 4月15日

ダイオキシン類毒性等量掲載日: —

項目	1系	2系	3系	単位	法規制値	自主規制値	備考
採取位置	煙突	煙突	煙突	—	—	—	
採取年月日	3月22日	3月1日	3月2日	—	—	—	
結果取得日	4月4日	3月17日	3月17日	—	—	—	
ばいじん濃度	<0.002	<0.002	<0.002	g/m ³ N	0.04	0.01	大気汚染防止法
硫黄酸化物(SO _x)	濃度	<1	<1	ppm	1308	50	大気汚染防止法
	K値	<0.006	<0.007	—	7.0	—	
窒素酸化物(NO _x)濃度	12	15	31	ppm	250	50	大気汚染防止法
塩化水素(HCl)濃度	4.5	9.4	26	ppm	430	45	大気汚染防止法
一酸化炭素(CO)濃度	4.1	<0.8	<0.9	ppm	100	30	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
ガス状水銀濃度	10	1.6	19	μg/m ³ N	—	—	
粒子状水銀濃度	—	—	—	μg/m ³ N	—	—	
全水銀(Hg)濃度	—	—	—	μg/m ³ N	50	—	大気汚染防止法
ダイオキシン類毒性等量	結果取得日	—	—	—	—	—	ダイオキシン類対策特別措置法
		—	—	—	ng-TEQ/m ³ N	0.1	

(ばいじん、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素、水銀及びダイオキシン類は酸素濃度12%換算値)
 ・7月に自主規制値を超過した1系排ガスのダイオキシン類毒性等量は、改善されていることが確認できました。

-ダイオキシン類総排出量

(施設外に出される物質(排ガス、埋立物、有効利用物)中のダイオキシン類総排出量を、ごみ1トン当たりで表したもの)

掲載日: —

項目	総排出量	単位	法規制値	自主規制値	備考
ダイオキシン類	—	μg-TEQ/t	※	4.25	—

※法規制値は定められていません。